

第3回 豊橋市市民協働推進審議会 議事録

日時	令和元年11月7日(木) 10:00~11:00
場所	豊橋市役所 西館4階 災害対策本部室
報告者	青木 岳茂
出席者	別紙のとおり
傍聴者	なし

1 開会

山本委員による自己紹介

2 会長あいさつ

○欠席者 村松委員

○議事録署名者 細田委員、吉田委員

3. 議題

(1) 市民協働推進計画の推進に向けた取り組みについて

- ・第2次市民協働推進計画の進捗状況について
- ・資料をもとに事務局より説明

委員：市民協働に関する必要性の認識が非常に高い水準であるが、関心のある人しか回答しないような調査であれば高くなるのは当然ではないか？

事務局：無作為抽出による市民意識調査により調査を行っている。市民協働に関する質問以外のものもあるため、特別に市民協働に関心の高い人だけが回答しているわけではない。

委員：豊橋のような規模の市町村だと、市と市民が協働して事業を行うことは難しい。校区自治会など地域の事業から協働を進めていけると良い。

委員：中学生に積極的にボランティア活動をさせる学校があるが良い取り組みであると思う。

委員：ホームページなどで情報発信を行いたいので、校区市民館のインターネット環境を充実させてほしい。

委員：市とNPOなどの団体が交流できる場をもっと増やしていくべきではないか？

委員長：目標を下回っている指標については頑張って、目標達成して行ってほしい。

(2) 令和2年度豊橋市市民協働推進補助金について

- ・資料をもとに事務局より説明

委員：わかば補助金の募集時期が早くなった理由は？

事務局：今年度募集を行った時期だと長くても事業期間が半年程度しか取れない。

事業期間を長くするための変更。

委員：わかば補助金はプレゼンテーションを行うなどの提案もあったがそういった変更については今後考えるということで良いか？

事務局：この補助金を始める際に審議会より応募のハードルを下げるために書類選考のみとしたため、もう少し選考方法については様子をみたい。

4. その他

(1) 令和元年度市民協働推進補助金活用事業報告

- ・資料をもとに事務局より説明

(2) 協働の手引きについて

- ・案を提示し次回以降の審議会の際に意見をもらうこととした。

5. 閉会

令和2年2月3日

議事録署名者

細田 亜衣 印

吉田 修也 印

第3回豊橋市市民協働推進審議会出席者名簿

(五十音順・敬省略)

NO	氏名	選任区分
1 (新規)	あおやま はるな 青山 春奈	愛知大学から推薦 (学生)
2 (継続)	おおたに よりこ 大谷 代里子	公募
3 (新規)	きくち ひろゆき 菊地 裕幸	愛知大学から推薦 (愛知大学地域政策学部教授)
4 (新規)	しらい さな 白井 更奈	豊橋創造大学から推薦 (学生)
5 (新規)	たかの えいじ 高野 英司	豊橋市自治連合会から推薦 (豊橋市自治連合会理事)
6 (継続)	つちだ きよと 土田 清人	豊橋市社会福祉協議会から推薦 (豊橋市社会福祉協議会職員)
7 (新規)	ほそだ あい 細田 亜衣	公募
8 (新規)	山本 若菜	豊橋技術科学大学から推薦 (学生)
9 (新規)	よしだ しゅうや 吉田 修也	特定非営利活動法人ビリーブ (豊橋市民センター職員)

※任期：令和元年5月10日～令和3年5月9日

《事務局》

市民協創部

市民協働推進課 課長 今泉 ひろ子
主幹 竹内 泰子
課長補佐 浅岡 秀仁
主査 青木 岳茂
主査 大漣 伸一
主事 井澤 洋
主事 北川 了太

※村松委員は欠席